

レーゲンボーゲンの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



G1馬を含め母の産駒は勝利量産、父を後継する存在へ盛り詰めろ

現時点における馬体の特徴と適性

米G1を3勝したレフトバンク、芝・ダートの双方でG1ウイナーとなり後継サイアーとしても素晴らしい成果を収めたクロフネらを輩出した、万能型の名種牡馬フレンチデピュティ。その娘である母は、デビュー2戦目となる芝1800m戦で勝ち鞍をマークしました。高い能力を存分に示したのは、繁殖入りしてからでしょう。G2ローズSに勝ち、G1秋華賞、G1阪神ジュベナイルFで2着した初仔アニメイトバイオ。さらに、G1天皇賞・春、G2阪神大賞典を制した大物ステイヤー、レインボーラインを送り出しています。そして、NHKマイルC、マイルCSとG1を2勝し、種牡馬としても着実にステップアップを果たしているミッキーアイルを父に迎えて登場してきた牡駒が本馬となります。長くてしなやかな首差し、形状の良いトモ、伸びやかさを有する長めの胴、飛節の可動域が大きい後肢といったセールスポイントを持つ脚長の馬体は、優れた芝中長距離適性を予感させるものとなっています。やや晩成の血筋ということもあり、じっくりと育成過程のステップを踏み、2歳秋にデビューするのが理想のように思います。これまでの父の産駒とは少し異なる、クラシックの王道や古馬中距離のビッグレースへの参戦を期待してもいいような逸材であるかも知れません。

奥村豊調教師コメント

母系には多彩な活躍馬が並びますが、本馬はミッキーアイル産駒なので、どちらかというと短距離で活路が開ける印象。見た目からは、馬体のバランスがとても良く、今後メリハリのついた馬体に成長してくれると思います。ゴムまりのような弾む常歩が印象的で、キャンター、ギャロップでは躍動感のある動きや走りが期待できそうです。馬体、動きともに標準以上で総合力の高さを感じています。厩舎の方針としては、馬の成長やコンディションに合わせた使い方をしています。そのためには毎日真摯に一頭一頭と向き合うことが大切。その中でまずは1勝。1勝することで様々なカテゴリーへ出走したり、成長を促す時間がとれたりできますから。調教師としての野望はダービー制覇。厩舎、牧場、すべてのスタッフとしっかりタッグを組んで、いつの日か最高の瞬間を迎えたいと思っています。

ディープインパクト	*サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
ミッキーアイル	Wind In Her Hair	Burghclere
Mikki Isle		
鹿 2011	*ロックオブジブラルタル	*ティンヒル
*スターアイル	Rock of Gibraltar	Offshore Boom
Star Isle		
鹿 2004	*アイルドフランス	Nureyev
	Isle de France	*ステラマドリッド
レーゲンボーゲン		
Regenbogen		
栗 2002	デピュティミニスター	Vice Regent
	*フレンチデピュティ	Deputy Minister
	French Deputy	Mint Copy
	栗 1992	ミッテラン
		Mitterrand
		Hold Your Peace
		Laredo Lass
	レインボーアンバー	アンバーシャダイ
	レインボーファスト	Rainbow Amber
	Rainbow Fast	イーデンブルース
	栗 1992	レインボーローズ
		*ファーストファミリー
		Rainbow Rose
		*ブテットアミ

Northern Dancer:S5×M5



管理予定調教師

奥村豊調教師(栗東)

◆1977年8月26日生 ◆2015年開業(10年目) ◆JRA通算203勝 ◆JRA重賞4勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- ロードプレス:日本テレビ盃(Jpn2)
- ティアンドル:福島牝馬S(G3)、葵S(重賞)
- ピースオブエイト:毎日杯(G3)
- テーオーソクラテス:小倉サマージャンプ(J-G3)
- テーオーステルス:すばるS(L)
- ドライヴナイト:すばるS
- プリュムドール:ステイヤーズS(G2)2着
- テーオーシリウス:小倉記念(G3)2着
- ストーティ:チューリップ賞(G2)3着
- スタッドリー:オリオンS、ケフェウスS2着



ファミリー(母系)

母の父 *フレンチデピュティは米国産、北米4勝、ジェロームH-G2。主な産駒: *クロフネ(ジャパンCダート-JPN1)。【BMS:主な産駒】マルシュロレース(BCディスタフ-G1)、マカヒキ(ダービー-G1)、ショウナンパンドラ(ジャパンC-G1)、レインボーライン(天皇賞・春-G1)、ゴールドドリーム(チャンピオンズC-G1)、レッドゼル(JBCスプリント-JPN1)、マイネルホウオウ(NHKマイルC-G1)

母 レーゲンボーゲン(02 *フレンチデピュティ) 1勝。産駒
アニメイトバイオ(07 牝 栗 ゼンノプロイ) 3勝、ローズS-G2(芝1800m)、サフラン賞(芝1400m、2歳レコード)、秋華賞-G1 2着、阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1 2着、府中牝馬S-G2 2着、京王杯2歳S-JPN2 2着、アネモネS-OP 2着、七夕賞-G3 3着、クイーンS-G3 3着、オークス-G1 4着。産駒
バイオニアバイオ(牝 ルーラーシップ) 1勝、フローラS-G2 2着
ビックウィンバイオ(牝 *キングズベスト) 4勝、奥多摩S(芝1400m)、相模湖特別(芝1400m)、春菜賞(芝1400m)、新潟2歳S-G3 3着、アルテミスS-G3 3着、ターコイズS-G3 5着
クイックバイオ(牝 *ブリックスアンドモルタル) 2勝、ききょうS-OP(芝1400m)、[Ⓜ]
ホーマンフリップ(08 牝 栗 フジキセキ) 1勝、ファンタジーS-G3 2着。産駒
メイショウスマサ(牡 ロードカナロア) 5勝、バレンタインS-OP(D1400m)、門松S(D1400m)、河口湖特別(D1400m)、エニフS-L 2着、プロキオンS-G3 3着、栗東S-L 3着、[Ⓜ]
 フォトルロイ(09 牡 鹿 ゼンノプロイ) 3勝
 ドラゴンレジェンド(10 牡 栗 ステイゴールド) 3勝、恵山特別(芝1800m)
 モントボーゲン(11 牝 鹿 ゼンノプロイ) 1勝
 レインボーソング(12 牝 鹿 ゼンノプロイ) 3勝、ポプラ特別(D1700m)
レインボーライン(13 牡 鹿 ステイゴールド) 5勝、天皇賞(春)-G1(芝3200m)、阪神大賞典-G2(芝3000m)、アーリントンC-G3(芝1600m)、千両賞(芝1600m)、菊花賞-G1 2着、天皇賞(秋)-G1 3着、NHKマイルC-G1 3着、札幌記念-G2 3着、萩S-L 3着。種牡馬
 フェルメール(21 牡 鹿 リアルインパクト) 1勝、[Ⓜ]
 ジーベンファルベン(22 牡 芦 レッドファルクス) 未出走

配合診断

父の成功パターンに倣う配合に絶対的な自信、兄姉を超える活躍は自ずと重賞制覇の歓喜へ

母レーゲンボーゲンはエースインザレース(兵庫ジュニアグランプリ)の半妹。現役時代は芝で勝ち星を挙げ、引退後、繁殖牝馬としてレインボーライン(天皇賞・春など重賞3勝)、アニメイトバイオ(ローズS)、ホーマンフリップ(ファンタジーS2着)を産んで大成功を収めました。本馬はそれらの半弟です。父ミッキーアイルはマイルG1を2勝し、種牡馬としてはメイケイエール(チューリップ賞など重賞6勝)、ナムラクレア(シルクロードSなど重賞4勝)、ララクリスティーヌ(京都牝馬S)、ウィリアムバローズ(東海S)など出して成功を収めています。母方にフレンチデピュティを持つミッキーアイル産駒には代表産駒の一頭メイケイエールがいます。この配合の牡馬はパワー型に出る傾向が見られます。本馬はダート1800m前後で最良のパフォーマンスが期待できます。